

本再編方針は、令和5年1月開催の飛騨市公共交通会議で審議済

神岡町は令和4年度の路線見直し重点地区として名古屋大学との連携事業において、現地調査、研究を実施。

<状況>

飛騨市民病院への通院、スーパーバローへの買い物のための利用が最も多い状況である。主に飛騨市民病院での受診後、バローで買い物し帰宅するという流れで利用されている。地域との意見交換や利用者への聞き取りの中で、金融機関、ホームセンター、道の駅スカイドーム(飲食)行きたいという意見が多い結果であった。

<課題>

神岡町市街地内の市営路線は全5路線運行しており、他地域と比べると運行本数が確保されているものの運行ダイヤに偏りがあること、また路線によって経由地が違うことから利用者にとって利用しにくい交通網となっている。

